

▼ 訪問企業：中電ウイング株式会社

中部電力株式会社の「特例子会社(※)」

※「特例子会社」：障がい者雇用を目的に、厚生労働大臣の認可を受けて設立された子会社

▼ 中電ウイング株式会社の概要

- ① 2001年4月設立
- ② 重度身体障がい者と知的障がい者(※)の雇用が目的
※同社では、『チャレンジド』と称している。
- ③ 従業員数：247名(2024年7月1日現在)
※障がい者雇用率：2.85% (同社資料より抜粋)

		人数	重度(再掲)
身体障がい者		12	7
(内 訳)	上肢	2	1
	下肢	7	4
	聴覚	3	2
知的障がい者		95	24
精神障がい者		45	—
		障がい者合計 152名	

▼ 同社内の視察先

笠寺ハブセンターおよび千代田支社

※ 視察先の視察事業内容 (右図参照)

< 視察業務 >

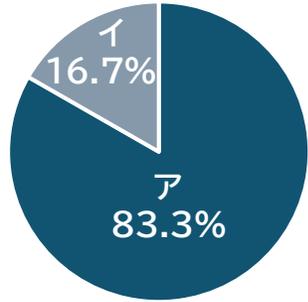


文書集配・区分け・配送業務 (千代田支社内)

- 中部電力グループ会社／各部門間の信書を取り扱い
- 信書の取り忘れ防止の為、キャビネットのト各区分け上部にミラー貼付、身体障がい者が作業しやすいよう信書便物の置き台も自作
- 逡送袋の施錠忘れ防止の為、都度、キャビネットから鍵を取る形式で確認を徹底。複数の逡送袋は同じ方向で並べ、施錠の再確認が容易
- 取りまとめた逡送袋は、混載で配送手配
 - 職場目標を自作・掲示で、従事者間の共有を促進
 - 外出に際して、出入口前に必要な確認事項をチェックボックス形式で掲示
出発前に確認！！
 - 身だしなみOK
 - 携帯持ちました
 - ~に行ってきます
 併せて、出入口ドアに、全身を確認できるミラーを設置. 確認後、外出を徹底
 - 社内の業務必要な備品管理も、社員からの発案により、紛失防止のための工夫を採用
- 同社独自の共有理念・目標を掲げ、管理者の方々の丁寧な指導と、従業員各自の集中力により、最善のサービスを提供するための「風土」が培われている。

1. 視察会「内容全体評価」

(ア:大変良かった イ:良かった ウ:普通 エ:あまり良くなかった オ:良くなかった)



ア: 大変良かった	5名
イ: 良かった	1名
(合計 6名)	

2. 上記評価の「理由や背景」

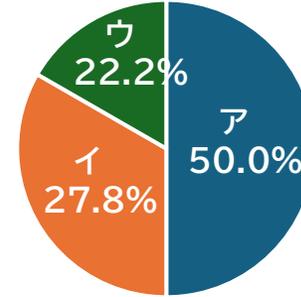
・信書便より障がい者雇用に力が入っていた。業務的に相性が良い事が分かった。

・障がい者雇用ということで、今回の視察会は特に興味をもって参加させていただきました。結果は私の予想をはるかに超えたものでした。業務の説明をチャレンジドの皆さん自身で行って下さったことに驚きを隠せませんでした。またそれを支えている幹部の皆さんの努力に感銘を受けました。障がい者に対する能力や可能性を再認識させられた視察会でした。

・中電ウイング(株)で障がい者の皆様のいきいきとした働く姿を通じて送る業務に取り組む姿勢など学ぶものが大きかったと実感いたしました。また多くの協会関係者の方および会員さまと有意義な時間を共有させていただけたことが大変良かったと感じております。

3 「視察会」のお勧め意向度

(ア:必ず勧める イ:勧める ウ:どちらともいえない エ:あまり勧めない オ:勧めない)



ア: 必ず勧める	3名
イ: 勧める	2名
ウ: どちらともいえない	1名

(合計 6名)

・今回、北海道大学の視察会に続き2回目の参加となりましたが、信書便の業務内容もさることながら、中電ウイング様の会社の取り組みに対して大変感銘を受けました。なかなか、他社の事業内容を含め、知る機会がありませんので、今回の参加は大変勉強させていただきました。

・信書の仕分け方などでミスを防ぐ工夫が参考になった
 また、普段の業務では知ることのできない障がい者雇用の現場を視察できたこと

・今回の視察先である中電ウイングは弊社と同じ特例子会社にあたり、業務内容も農業、園芸関係を除いてはほぼ同じような業務が行われています。以前より、一度見学させて頂きたかった企業であり、自社の業務に大変に参考になった視察会でした。

4. 視察会で取り上げて欲しいテーマや事業者様、事業分野

・初めて視察会に参加させていただきとても感銘を受けました。
次回も素敵な視察会を期待いたしております。

・信書便事業において顧客様のご理解があり周知され、一緒に
取り組んでおられるような会社様があれば、参考にしたいと
思います。

・公共機関等の信書便配送を行っている事業所

・通常であれば外部の人の視察が困難な企業(業種)に協会様のお力添えで視察ができると各社も興味を持たれ参加会社も増えるのではと思います。

5. 当協会へのご要望、信書便制度へのご意見

・今後も魅力的な視察会を期待します。

・今回の視察会にお誘いいただきありがとうございました。
とても楽しく参加させていただきました。企画いただき
深くました会長さま事務局さまに感謝申し上げます。

・従事者の教育は必須ですが、顧客への理解を広めていた
だけると、事業としても、今後広がっていくものと信じて
おります。広報活動を協力して進めて行ければと思います。